

平成 2 1 年度当初予算 施策別概要

2 2 5 安心して使える県産材等の提供

(主担当部 : 環境森林部)

- 22501 県産材等の安定供給の推進 (環境森林部)
- 22502 林業・木材産業の担い手の育成 (環境森林部)

< 施策の目的 >

(対象) 県産材等が

(意図) 安定的に供給され、県民のくらしの中で積極的に利用されている。

< 施策の数値目標 > 20 年度実績は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
県産材 (スギ・ヒノキ丸太) の需給量	目標値	-	320 千 m ³	322 千 m ³	323 千 m ³	324 千 m ³
	実績値	319 千 m ³	279 千 m ³			

三重県内で生産されるスギ・ヒノキ丸太の製材所等における年間需要量 (丸太の供給量)
(農林水産省「木材需給報告書」)

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
「三重の木」認証材の製材工場からの出荷量	目標値	-	7,000m ³	8,500m ³	10,000m ³	10,000m ³
	実績値	5,137m ³	8,416m ³			

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 森林は「木を植え、育て、収穫し、また植える」緑の循環をとおして守り育てられ、林業は、山村地域を支える産業として重要な役割を担ってきましたが、木材価格の低迷などにより、生産活動が停滞しています。
- ・ 加えて、近年の国産材需要の大ロット化に対応可能な安定的な生産供給体制が確立されていないことから、県産材の需給量の減少が続いています。
- ・ さらに、他産業に比べ林業の収益性は低く、労働環境が厳しいことから林業従事者の減少や高齢化が進み、また新規就業者の参入や定着率が低下しているとともに、多くの事業体では経営基盤が脆弱であり、機械化や合理化が遅れています。
- ・ 食の安全・安心に対する消費者の要請が高まっていることから、きのこの等の特用林産物についても、品質の確保や衛生管理の向上が必要となっています。

< 平成 2 1 年度の取組方向 >

県産材の増産をはかるため、森林の団地化・施業の集約化により、作業路などの基盤整備や高性能林業機械の導入を進め、林業の低コスト化に取り組むとともに、柱材に加えて合板用材やチップ用材などに多段階利用する「木材のカスケード利用」を推進し、安定的な生産供給体制の整備を進めます。

意欲ある林業事業体等の経営強化を図るため、低利融資や経営指導を行います。

また、職場体験研修により新規就業者を確保するとともに、高度化・多様化する森林づくりへの要請に応えるため、技術研修を実施します。

さらに、食の安全・安心を確保するため、きのこの等の表示の適正化や、品質衛生管理のマニュアルの普及を進めます。

<主な事業>

林道事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 6 林道費)

予算額：(20) 1,005,676 千円 (21) 824,220 千円

事業概要： 森林の適正な維持管理をはかるため、木材の持続生産を重視する森林「生産林」を中心に効率的に森林施業ができるよう林道の開設を行うとともに、輸送力の向上と通行の安全の確保等をはかるため、既設林道の改良や舗装を実施します。(20路線を整備予定)

間伐対策事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 5 造林費)

予算額：(20) 208,005 千円 (21) 251,650 千円

(279,650 千円 H20年度2月補正含みベース)

事業概要： 健全な森林を育成し、森林の公益的機能の発揮をはかるため、間伐や間伐材の搬出に必要な作業道の整備や、高性能林業機械の導入を推進します。

(間伐 965ha、作業道 7 路線予定)

(重)「三重の木を使おう」推進事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(20) 100,000 千円 (21) 11,626 千円

事業概要： 県産材の利用を促進するため、認証事業者による「三重の木」認証材の利用拡大に向けた活動を支援するとともに、「三重の木」認証材を使った家づくりの情報発信を行います。(見学会開催数 33 回予定)

(新)(重)がんばる三重の林業創出事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(20) - 千円 (21) 81,067 千円

事業概要： 県産材生産の増大と木材の多段階利用を進めるため、森林の団地化・施業の集約化、高性能林業機械の導入、施業プランナー等の人材育成を進めるとともに、木材流通の改善等に支援することにより、安定的な生産供給体制を整備します。

(森林の団地 20 箇所設定予定、施業プランナー等の人材 10 人育成予定)

(新)緊急林業就業促進事業【基本事業名：22502 林業・木材産業の担い手の育成】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 1 林業総務費)

予算額：(20) - 千円 (21) - 千円

(10,000 千円 H20年度2月補正含みベース)

事業概要： 失業者の林業への緊急的な新規就業を促進するため、林業作業の体験や新規就業支援研修を行います。(新規就業者数 20 名予定)

(新)三重県型「耐震シェルター」モデル開発事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(20) - 千円 (21) 3,981 千円

事業概要： 東南海など大規模地震発生時の人的被害の軽減を図るため、安価で導入が容易な三重県型木質耐震シェルターのモデル開発を行います。(モデル開発 1 件)

(重) 林業担い手育成確保対策事業【基本事業名：22502 林業・木材産業の担い手の育成】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 1 林業総務費)

予算額：(20) 12,076 千円 (21) 10,809 千円

事業概要： 新規参入促進のための普及啓発や技術の研修等を行い、森林整備、木材生産を担う林業就業者の確保育成をはかります。(林業作業士研修受講者 12名予定)

(舞) 森の恵みの価値向上事業【基本事業名：22501 県産材等の安定供給の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

予算額：(20) 2,548 千円 (21) 2,208 千円

事業概要： 三重県産特産林産物の安全・安心を確保するとともに付加価値を高めるため、きのこの品質衛生管理マニュアルを整備し、生産・流通現場への導入を進めます。

(研修会等開催 3回予定)